

★チャレンジ!夢に向かって★

～ふるさとを愛し、一人一人が「か・が・や・く」国見の子の育成～

第2回読み聞かせ会（下学年）を行いました！！

7月1日（月）の国見っこタイムの時間に、読み聞かせボランティア「ふれあいほっとルーム『虹』」の〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さんによる紙芝居の読み聞かせを行いました。1～3年生、そしてALTの〇〇〇〇先生も参加しました。今回は日本語と英語によるイソップ童話「アリとキリギリス」の紙芝居を行いました。多くの子どもたちは、一度は聞いたことがあるお話でしたが、みんな真剣に聞いていました。



読み聞かせの後には、3年生の〇〇〇〇さん、2年生の〇〇〇〇さんが感想発表をしてくれました。その後、〇〇〇〇さんから「キリギリスは、次の年、どうなったと思いますか」という質問がありました。すると、3年生の〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さんは「キリギリスは次の年、一生懸命働いたと思います」と発表してくれました。終わりの言葉では、3年生の〇〇〇〇さんが「一生懸命働くことは大切なことだと思いました」と発表してくれました。

読み聞かせ会の後、〇〇〇〇先生の母国であるアメリカ合衆国では「アリとキリギリス」の結末はどうなっているか聞いてみました。すると、今回のようにキリギリスが次の年から真面目に働くようになったという結末と、アリがキリギリスに食料を与えないで、キリギリスがそのまま死んでしまうという結末があるそうです。アリの対応によって、結末は大きく違ってきます。さらに、キリギリスの生き方に着目して物語を読んでいくと、また違った考え方ができそうです。「アリとキリギリス」から学べる教訓はいろいろあります。この機会にお家の方もお子さんと話題にしてみてください。

地域花だんの苗植え&小・中あいさつ運動

7月2日（火）の8時30分から塞三柱神社境内前の地域花だんの苗植えに5・6年生が参加しました。本校を卒業した太田中学校の生徒12名も参加し、地域の皆さんと一緒に作業を行いました。また、6月30日（日）の下南地域花だんの苗植えには、3年生の北野晶也さんが参加してくれました。ありがとうございました。また、今週は太田中学校1～3年生と太田北小学校6年生との小・中あいさつ運動を行っています。本校では、小中連携や地域連携を通して「地域とともにある学校づくり」をこれまで以上に進めていきたいと考えています。

